

令和3年度 第4回美郷町教育委員会議事録

日 時 令和3年7月27日(火)
13時25分～14時30分
場 所 役場本庁舎3F 入札室

<出席者> 阿川教育長、難波委員、大草委員、兒島委員、梅原委員
漆谷教育課長、吾郷課長補佐

<議 題> なし

教育課長 少し早いですが、第4回的美郷町教育委員会をはじめさせていただきます。では教育長からご挨拶をお願いします。

教育長 みなさんこんにちは。大雨から暑い日が、今度はずっと雨が降らないで、本当暑い毎日です。台風も心配でございますが、どうぞよろしくをお願いします。

それでは今日の会議の方は、難波委員さんと大草委員さんの会議録署名をお願いいたします。会期の決定ですが今日一日でよろしいでしょうか。第3回の会議録いかがでしょうか？

※3ページ、1行目「ですが」と2行目「けれども」
15行目最初の「島根県」を削除。

教育課長 ありがとうございます。

教育長 ありがとうございます。そうしますとわたくしの方から先ほどお配りをしたレジメで諸報告をさせていただきたいと思えます。

2番の「地方公務員法の一部を改正する法律」が公布されたということでございます。これはいわゆる定年延長を令和5年から2年に1歳ずつ段階的に引き上げるという、国家公務員に準じたところで、まだ給料とかもろもろの詳細は決まっていないところもあるようです。

3番目「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止などに関する法律」の公布もされました。いわゆるこの法律の3条の所で「教育

職員等は児童生徒に性暴力をしてはならない」という、まあ法律で決めなければならないような状況です。次の新聞記事もデータの中に載せておりますけれども、そういう公布されたときでも、わいせつ行為で懲戒処分を受けるとかですね。ちょうど今オリンピックもですけど、県総体を含めて中学生の水着を撮ったりとかですね、非常にカメラに敏感になってきて、許可がない者はカメラは持っていたら注意されるような状況です。なかなかなくならないのが現状ですけど、こうやって法律ができたことによって、研修や指導、アンケートなんかもどんどん行くようです。これがなかなかなくなっていくのが辛い世の中だと思っておりますが、子どもたちは守らなければなりません。

その他の所で資料を載せておりますけれども、関連したところで、運動会体育祭も、まだこの秋来賓の方をお呼びしないとか午前中で終わりとかいう状況です。ライブ配信を苦慮しながら、著作権の関係も絡んできますので、そこをクリアしながらライブ配信をするという方法、それからタブレットの持ち帰りという記事も載せております。美郷町もタブレットの持ち帰りについて少しずつ準備を進めているところでございます。

7月27日、このあと図書館の運営委員会を開く予定でございます。

明日は、鳴門教育大学に藤村裕一教授というICTの専門の教授がいらっしやって、数年前より町の方でお世話になっております。全国を飛び回っておられますけれども、千葉県から明日飛行機で出雲の方へ来ていただいて、午後教職員を対象に研修会を予定しております。28日明日でございますが、一晩泊まってあさっては北海道へ。全国を回っておられます。それから週末7月31日の土曜日は静岡文化芸術大学の梅田教授、これはガムランの楽器演奏の第一人者でございますけれども、この方にも来ていただいて講演やらワークショップやら意見交換など行います。

臨時議会は6日と11日に新しい町議さんとの臨時議会が開かれます。

14日昨年度延期になった成人式を8月に行います。28名の卒業生で12名ぐらい帰ってくる、地元もいるんですけど出席の予定でございます。

例年やっております己斐交流は交流なしということでございます。簡単ですが諸報告とさせていただきます。何かご質問とかご意

見とかございましたらお願いします。それでは今日議事の方はございませんので、その他報告事項の方で4点お願いします。

教育課長　それでは先ほど教育長が触れられました成人式のことですが、令和3年の成人式を8月14日に開催の予定でございます。資料の中で新成人が「11名」となっておりますが、後ろの対象者名簿の丸の数を見ますと「12名」です。それで資料の2ページ目の所に役場執行部としては、町長、副町長、教育長、わたくしと、あと来賓は議会関係と、教育委員代表で難波委員さんにご出席いただくようになっております。あと、校長会代表で渡部律夫先生ですね。

新成人で参加される方12名のうち県外にお住まいの方につきましてはPCR検査をお願いすることとしておりまして、そこに「PCR検査県外者」に丸印がついている方です。人数が少ないのですが、教育委員会事務局の中では10人を目安に考えておりまして、一応10名を超えておりますので実施の予定です。8月に入ってから欠席が出た場合には、また再延期というようなことも考えないといけないかなと思っております。

成人式については以上です。何かございますでしょうか？

梅原委員　今回中止になったらまた来年度というんですけど、やるんですか？

教育課長　その辺を検討しないといけないのですが、例えば同じ日に合わせてということはちょっと人数の関係がどうかというところがあります。よその例を見ますと、年末に延期した成人式をして、年明けにその年のというやり方を考えておられるようでして、他の状況も見ながら検討します。

親御さんの中には、やはり着物が着れるときにしてほしいという声があります。今回もご案内をした方の保護者さんでそうおっしゃる方がありました。

兒島委員　欠席の方は県外の方が多いんですか？コロナがどうこうといこうとですかね？その辺はまだ・・・

教育課長　そこはちょっとわかりません。次に行かせていただきまして、美郷大学についてです。美郷大学

については、資料を2種類用意しております。まずは「美郷大学開講計画」という資料をご覧ください。今年度は本来ですと学生を募集して、受講者を特定しての開講の年です。その計画で運営委員会へ提案しましたところ、運営委員会で「誰でも受講できる公開型の方がいいのではないか」という意見をいただきまして、全講座公開型に変更して開催することになりました。

今年度は町の事業とかかわりのあるテーマを3つ選びまして、そのそれぞれについて3講座ずつを計画しております。

まず「山くじら」では麻布大学フィールドワークセンターが中心となり、町の「美郷バレー・きゃらバン事業」も利用します。第1回の講座を8月31日、麻布大学の江口祐輔教授にお願いして、「動物博士のおもしろ町民講座」を開講いたします。定員はどの講座も20名程度としております。

2回目が11月頃に井上先生講師で鳥獣害対策、3回目がクラフト体験で、乙原集会所で青空クラフトの皆さんに講師になっていただいで実施します。ここは会場も狭いですので、10名程度に人数を絞ります。実際にできた作品を持ち帰りますので、材料費も実費をいただくということにします。幾分かは美郷大学の予算の中から補助ができるかもしれません。

2つ目のテーマが「バリ文化」ということで、柱に考えておりましたのは「バリ文化講演会」ということで、静岡文化芸術大学の梅田英春先生に講演をしていただくというところです。今回の美郷大学の公開講座の中では唯一大掛かりな講座を予定しております。

講演会の時期がある程度決まっております、その前後にということ、「バリ島オンラインツアー」、それから「バリ料理」というところを並べております。合わせて、インドネシア語講座もやりたいなど。この2つの講座につきましては、地域おこし協力隊の田中ご夫婦に協力をいただいで進めていく予定です。

3つ目のテーマが「江の川」ということで、江の川の成り立ち、地形とか災害とかというようなところから入りまして、②の「江の川の史跡探索」というところでは、「銅ヶ丸」の跡地に行ってみたいなという思いがあります。所有者さんがあまり積極的にはお考えになっていないので、どこまで見させていただけなのか、あるいは全くダメであれば、江の川沿線の山城であったりとか、そういったところをフィールドワークをしたいなあと考えております。

③が「江の川の文化」というところで生活の中に深く根ざしてき

た江の川を通して、私たちの歴史とか文化とかを振り返るということで、石見銀山資料館の仲野館長に講演をお願いします。

こういったところで、先日の配りものでチラシを各家庭に配らせていただいております。「美郷大学」については以上です。

教育長 何かご質問はありますか？

梅原委員 仲野先生の講座は去年浜原連合自治会でやっていただいて、とても興味深い話をしていただきました。二上家の話とかしていただいたんですけど、とってもいい話をしていただきました。

教育課長 毎回講座のたびに今回のようなチラシを配らせてもらって、参加申し込みを受け付けるというように進めさせていただきます。

教育長 委員の皆様もぜひ講座を受講いただきたいと思います。人数など限られたところもありますが、3番目行きますか。

教育課長 3番目は「夏休みの子ども対象の事業」で各公民館で計画しているものを一覧にしております。お近くの公民館で活動しております時に、ちょっと様子を見てやっていただくと子どもたちの雰囲気かわかると思います。

大草委員 粕淵は今日だったのかな？

兒島委員 今日何かやっておられますね。

教育課長 今日はいろいろありまして、君谷も夏休み交流会をやっています。

大草委員 「カレーを作ってください」と頼まれたのはこれだったんですね。

兒島委員 この間FMラジオか何かで、沢谷のシャワーライミングの話が出ていましたね。すごいなと思って。参加者募集か何かでしたね。都賀公民館も都賀行公民館も比之宮公民館も一緒にやるということですね。

教育課長 はい、3館合同で幡龍峡デイキャンプをやります。

梅原委員 話が変わるんですけど、公民館はいいんですけど、住民課が担当している隣保館でもこういう風な行事はやられるんですか？

教育課長 隣保館は隣保館で計画をしていると思います。

難波委員 都賀行の方は近くに公民館と隣保館があつて。

教育課長 そこはそれぞれの色合いを出して、やればいいと思うんです。例えば隣保館が高齢者という目の前にある問題の方を重視していきましようとなれば、公民館が子どもとか若い親さん達を対象にしてというように。そこを話し合つて、お互いの事業のすみ分けをして、目的をお互いに理解しあいながら、協力できるところでは協力して。しかし、近くにあればあるでお客様の取り合いみたいなことになったりします。

教育長 じゃあ最後「みさと一く」お願いします。

教育課長 「みさと一く」ですが、7月3日に実施をいたしました。その時の様子が写真でまとめてございます。7月3日の前に2日間取りまして、参加される大人の方の事前学習会を行いました。

子どもたちとどんなことを話すのかとか、参加者さん同士の交流もあつたりしました。

当日は子どもたちが学校からみさと館に来るまでの間で大人の打ち合わせをしました。中学生が来てからそれぞれ班に分かれてまず双六をして和んでから、大人の側の「人生グラフ」というので、自分にどんな紆余曲折があつたのかを子どもたちに話して、そこから1対1の話になっていきます。

子どもたちの方から今の自分やこれまでの自分について話をし、大人に聞いてもらいました。大人ひとりに子どもひとりでしたので、話をしていない子どもたちはユタラボ職員の「人生紙芝居」を見せてもらつたりして、そこで別に話を聞いていました。

参加者はお互いにいろんな話をしました。「将来自分のことをどうしたい？」みたいな話をし、お互いに「そうならいい」「頑張ろうね」とメッセージ交換をして、子どもたちと大人との対話

の時間は終わりました。

校長先生や先生方が見ておられたんですけど、「よく話をしたな」とびっくりしておられました。子どもたちが帰った後に大人の振り返りをして、記念撮影をして終わりという流れでした。

一日の中で「これが成果」というものが最後にドンとあるわけではないですが、ゆったりした中で日頃話すことがない人といろんな話ができたと感じました。逆に、日頃話さないから話せるようなこともあったのかなど、話していた中身は私たちが上から見ていただけなので全然わかりませんが。

今回は邑智中学校でしたけれども、大和中学校でも実施の予定でして、こちらは11月頃を予定しております。今度は大和エリアの方に声掛けをさせていただいて、同じように事前学習会をやって、当日大和中学校で子どもたちと話して、という流れでやっていきます。以上です。

教育長 そうしますと一応報告事項は4点終わりました、次回の会議は8月の終わりごろになると思うんですけど、27日の金曜日か30日の月曜日かということで。27日でよいですか。金曜日、午後1時30分をお願いしたいと思います。

教育課長 次回は教育委員会の事務事業評価を見ていただきようになります。

教育長 日程の方は以上で。これで第4回教育委員会の方は終わりにさせていただきますと思います。お世話になりました。